



学校だより

6月号

横浜市立大道小学校
令和元年5月31日

学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索

校長 加藤 和之

「大道小、すごい！」

吹く風も次第に夏めいてまいりました。皆様にはますますご清栄のことと存じます。先週から気温が上がり、最高気温が30℃を越す日が出てきました。水分補給等、熱中症対策にも心を配らなくてはと思っています。また、梅雨の時期を迎えますので、ご家庭でもお子さんの体調にご留意いただけたらと思います。

さて、5月は「大道小ならでは」という取組や行事がたくさんありました。

- 13日(月)の朝会では、登下校時にいつも子どもたちを見守っていただいている「見守り隊」の皆様においでいただき、お話を伺いました。きっと子どもたちは、感謝の気持ちをもったことと思います。
- 16日(木)には「ふるさと侍従川に親しむ会」や保護者の皆様にご協力いただいて「侍従川・とんぼ池清掃」が行われ、身近な自然を大切にすることを全校の子どもたちが学びました。生き物や植物に親しむこともできました。
- 5年生の「稲作体験学習」が始まり、15日(水)に「代かき」、18日(土)に「田植え」を行いました。「ふるさと大道村」の皆様にご協力、ご指導いただき、子どもたちは田んぼのぬかるみを実感しながら、1本1本苗を植えるという貴重な体験をすることができました。これからも活動は続きますが、今から秋の収穫が楽しみです。
- 同じく18(土)には、3年生が「カブト虫」の幼虫を一匹ずつ分けていただき、ビンに入れた土の中で育て始めました。観察が理科の学習につながるはずです。
- 19日(日)には、本校を会場に六浦西地区の「フレンドまつり」が盛大に開催され、3000人近い方が参加されました。ステージでは「ダンス・バトンクラブ」が発表をし、素晴らしい演技を披露しました。
- 24日(金)には、警察や交通指導員さん、大勢の保護者の方々にご指導、ご協力いただきながら、「交通安全教室」を行いました。交通事故のニュースが多い中、有意義な時間となりました。

今月だけを取り上げても、地域や保護者の皆様に支えられて、これだけ多くの取組や行事を行ったり、参加したりすることができています。どれも子どもが体験的に学ぶことができる「生きた学習」です。この4月に本校に着任した私は、こういった学習にこれだけ多くの皆様にかかわっていただいていることを見て、テレビCMのフレーズと同じように、「大道小、すごい！」とつぶやいてしまいました。

来年度から実施される「新学習指導要領」の趣旨を考えた時、一番に「人」のつながりを大切にしないといけないと思います。すでに多くの「人」に支えていただいている大道小です。これからも、その「強み」をさらに生かして、子どもたちが主体的に学習に取り組めるよう、そして人の「温かさ」「優しさ」を学べるよう、工夫しながら学校づくり、授業づくりを進めていきたいと思っています。